



さくら情報システム

fusions

報道関係各位
プレスリリース

2016年7月28日
さくら情報システム株式会社
株式会社フュージョンズ

さくら情報システムとフュージョンズが経営管理ソリューションで協業
～管理会計の高度化実現を強化～

さくら情報システム株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：池尻 和生、以下：さくら情報システム)と株式会社フュージョンズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：村瀬 司、以下：フュージョンズ)の両社は、経営管理ソリューションの販売及び関連ソリューションの開発において、協業することを発表いたします。

「fusion_place」製品サイト

http://www.fusions.co.jp/products/fusion_place/

さくら情報システムは、長年にわたり ERP パッケージ (SAP ERP、Oracle EBS、Biz f) による数多くの財務会計・管理会計・グループ会計のシステム導入を統合的に行ってまいりました。近年では、既に ERP パッケージを導入した企業において、現行のデータ収集・編集・集計する仕組みを見直し、計数管理業務を標準化・効率化し、あるべき業務・制度を検討し、管理会計制度の整備を含めた最適化を行うことで、経営管理の高度化を実現したいというニーズが高まっています。

そこで、さくら情報システムは、そのニーズを実現するための最適なツールとして、経営管理業務で必要とされる要件をワンプラットフォームで実現し、価格競争力もあるフュージョンズの「fusion_place」を選択し、大手食品メーカー様において導入コンサルティングと構築作業を実施し、2016年春に稼働を開始致しました。この導入実績につきましては、さくら情報システムとフュージョンズ共同で、2016年9月9日(金)に TEPIA (東京都港区・外苑前) にてセミナーを開催しご紹介する予定としております。

フュージョンズは、これまでも経営管理システムの領域で制度・業務・システムの設計と、実装・業務運用を含む「仕組みづくりと仕組みの運用」を支援してきましたが、今後も「fusion_place」の機能を強化していくとともに、協業を通じて経営管理ソリューションにおける市場開拓を進めてまいります。

更に、さくら情報システムは、豊富な企業会計システムの導入実績から得た技術・経験を基に、「fusion_place」を活用した多様な会計ソリューションを提供してまいります。

両社の協業によって、双方のノウハウと顧客基盤を活用し、お客様の経営管理業務の効率化に向けた基盤構築を積極的にご提案することにより、2016年度に10社への「fusion_place」導入支援実現を目指します。

●市場背景

ERP パッケージにおいても管理会計を実現する機能は標準的に備えています、財務会計と一体のシステムとされているため、経営管理目的で新たな切り口・粒度のデータが必要になった場合には財務会計領域の機能にも少なからず影響を与えることとなります。その点を考慮すれば、管理会計システムは、財務会計データを取り入れつつ、それ以外のデータも受け入れ、柔軟にデータ加工できる仕組みにした方がよい場合が多いと判断しました。

●「fusion_place」の概要

「fusion_place」は、単機能のソフトではなく『経営管理スイート』として、予算管理・管理会計を含む経営管理分野のシステムに必要とされる機能を備えており、事業の拡張や環境変化に対して柔軟に対応できる仕組みです。既存の財務会計システムへの影響を最小限に留め、財務会計とは独立した経営管理基盤として容易に導入を可能にします。また、Excel との親和性が高い製品であり、必要なデータを管理しながらデータの参照が Excel を媒介に容易に行えるユーザビリティが評価されています。

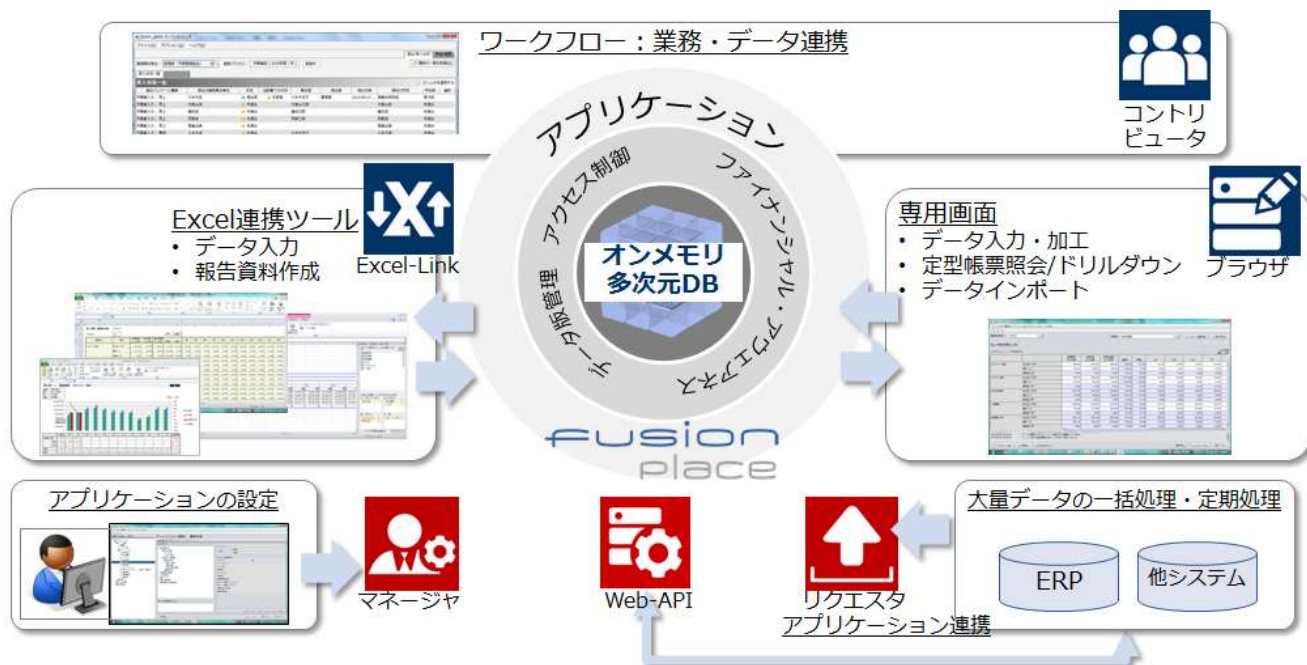


図1. 経営管理基盤「fusion_place」

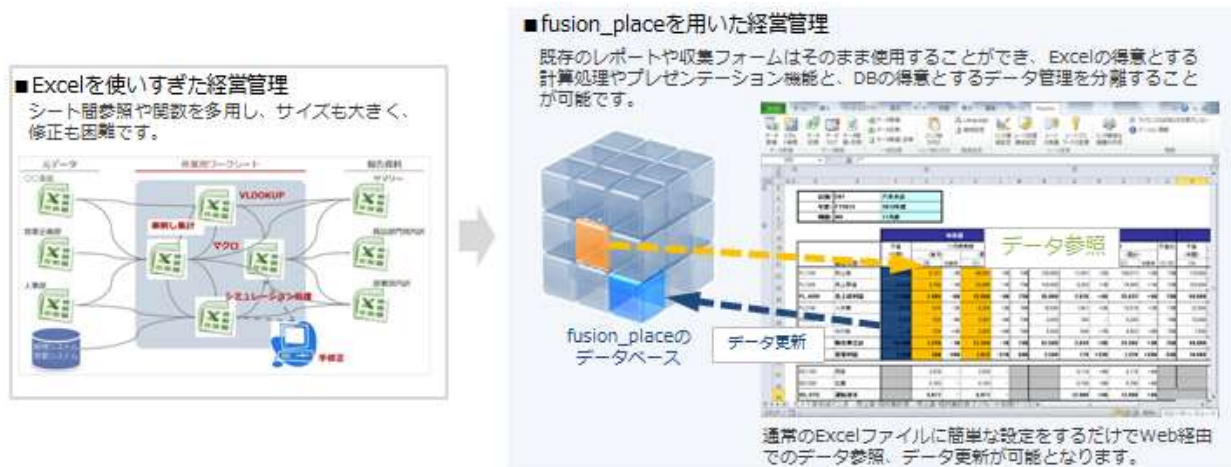


図2. 「fusion_place」によるデータ管理と Excel によるデータ参照

● 「fusion_place」の主な特長

・リアルタイム多次元データベース

「fusion_place」はリアルタイム多次元データベースを核とする、予算編成・実績管理業務の支援システムです。「fusion_place」の多次元データベースは、リアルタイムで更新／集計することが可能です。複数バージョンのデータを保持することができますので、基幹システムのデータを取り込んで提供するだけでなく、データ修正と確認の繰り返しを伴う予算編成や決算予測等の業務にも適しています。

「fusion_place」ではこれらの処理を、独自に開発したアーキテクチャーを用いてメモリ内で瞬時に行いますので高いパフォーマンス性を実現しています。

・レイアウト自由のExcel 双方向連携

予算編成・実績管理システムでは、Excel と多次元データベースとの連携の容易さが重要です。

「fusion_place」の「Excel-Link」アドインツールは、ユーザが作成したいレイアウトのシートそのものに多次元データベース上のデータを落とし込むことができ、また、同様に、ユーザが作成した自由なレイアウトのシート上のデータを多次元データベースに転送することが可能です。

・自由設計・メンテナンスフリーの定型帳票

予算編成・実績管理業務では、集計確認等のために様々な作業用帳票が必要です。これらをExcelで作成すると、組織変更や勘定科目改廃の都度、シートの修正作業が発生します。「fusion_place」では、GUIベースのレポート設計ツールを用意しており、構築が容易であるだけでなく、組織変更や勘定科目改廃が帳票に自動的に反映される仕組みとなっています。

・クラウドによるサービス提供

「fusion_place」は、クラウド基盤としてAmazon Web Services(AWS)を採用しています。クラウドならではのコストメリットはもちろん、サービスの組み合わせの柔軟性、セキュリティ確保等、経営管理システムに適したインフラを提供しています。

● さくら情報システムについて

三井住友銀行およびグループ会社の基幹システムを支え、幅広いお客様にハイレベルなサービスを提供してまいりました。豊かな経験から培ったノウハウ、技術、信頼を基に、会計・人事給与・BPO・セキュリティ・金融・システム運用の強みを軸に、今後もお客様の課題解決をトータルにサポートしていきます。

<会社概要>

商号 : さくら情報システム株式会社 (オージス総研・三井住友銀行のグループ企業)
所在地 : 東京都港区白金 1-17-3 NBF プラチナタワー
設立 : 1972 年 11 月
URL : <http://www.sakura-is.co.jp>

●フュージョンズについて

フュージョンズは、大手コンサルティング会社において会計／経営管理システム分野で長く活動してきた創業メンバーによって設立され、「fusion_place」を中核とするプラットフォームソリューションの開発を進めると共に、経営管理の仕組みづくりと仕組みの運用のための各種サービスを提供しています。

<会社概要>

商号 : 株式会社フュージョンズ
所在地 : 東京都港区南青山1丁目10番2号 南青山Aビル5階
設立 : 2013年2月26日
URL : <http://www.fusions.co.jp/>

※ 本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

<報道機関からのお問い合わせ先>

さくら情報システム株式会社 営業本部 営業企画部

担当：藤原・河西

電話：03-6757-7211

E-mail：solution1@sakura-is.co.jp

株式会社フュージョンズ

担当：白石

電話：03-6804-6247

E-mail：yoshihisa.shiraishi@fusions.co.jp